

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(実績/効果)

No.	事業名	事業の概要 ① 目的等 ② 交付金を充当する内容等 ③ 事業の対象等	効果の概要	経済対策との関係	事業の目的		事業 初期	事業 終期	事業費	交付金 充当額
					○					
1	若狭町出身者応援事業	① 町外出身者の大学生等へ、地元産品と町長のメッセージを送り、コロナ禍での生活支援を図る。 ② 特産品(10品程度)、マスク10枚、消毒スプレー100mlなど、感染予防品を含む5,000円相当分の生活支援物資を送付する経費。 ③ 町外の高校、大学、大学院、短大、専門学校等に在学する学生で保護者の住民登録が若狭町にあるもの。	・第1弾 242人に送付(支援品等) ・第2弾 292人に送付(オリジナルマスク) ・第3弾 291人に送付(支援品等)  町外出身の学生等へ支援品を送付することで、コロナ禍での生活支援だけでなく、故郷(若狭町)への愛着が増したと思われる。	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R2.5	R2.12	3,700,158	3,700,158
					○	雇用維持/事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
2	新型コロナ感染対策事業	① 感染及び感染拡大を予防するため、マスク・消毒液・非接触体温計を購入するほか、検温顔認証機器やアクリル板の設置、また、Web会議対応のPC端末、会議室改修等を実施する。 ② マスク、消毒液、非接触体温計、アクリル板などの購入経費とWeb会議対応の備品、施設改修に係る経費。 ③ 町民(子ども、妊婦、感染者等対応用) 三方庁舎・上中庁舎(Web会議用整備)	マスクが品薄状態の中、マスクを確保することができた。(大人用 30,000枚、子ども用 8,000枚) 公共施設においては、検温顔認証機器の導入のほか、アクリル板の設置や消毒液の配備など、迅速な対応ができた。 また、リモート対応として、Web会議が可能となる施設の改修と機器を整備することができた。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R2.4	R3.3	18,029,350	18,029,350
					○	雇用維持/事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
3	若狭の未来を担う事業者応援金事業	① 「事業者応援金」を給付し、将来に渡り町の活性化を担う中小企業等を支援する。 ② 県などの融資制度を活用し融資を受けた中小企業等に融資決定額の3.0%を給付する。(上限30万円) ③ 地域の中小企業(建設業・小売業・飲食・宿泊業など650店舗)	町内の事業所(法人・個人)から多くの申請があり、事業所の資金繰り支援の一助となった。  町内事業者 166件 32,710,800円 を給付した。	①-Ⅱ-2. 資金繰り対策	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R2.5	R3.1	32,710,800	32,710,800
					○	雇用維持/事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
4	中小企業休業等要請協力金事業	① 休業要請に応じた中小企業・個人事業者の事業継続を支援する。 ② 県事業に対する町負担分(1/3負担) ③ 休業要請に応じた中小企業・個人事業者	福井県中小企業休業等要請協力金に係る若狭町の負担金  ・支給件数 139件 ・支給総額 29,500,000円 ・町負担額 29,500,000円×1/3= 9,833,333円	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R2.4	R2.10	9,833,333	9,833,333
					○	雇用維持/事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
5	若狭町生活応援商品券事業	① 生活支援とともに地域経済を支援する。 ② 1世帯10,000円の商品券の配布及び発行・換金・宣伝等に係る経費 ③ 町内全世帯	1世帯10,000円の商品券を配布することで、生活支援とともに地域経済の活性化に寄与した。  ・配布世帯数 4,997世帯	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R2.5	R3.2	52,800,469	52,800,469
					○	雇用維持/事業継続・困窮者支援				
					○	地域経済活動の回復				
						次への備え				
6	若狭町食べて飲んで飲食店応援事業	① 町内の飲食店で利用できるプレミアム付き食事券を発行し、飲食店の業績回復の一端を担う。 ② 5,000円の食事券を3,000円で販売し、プレミアム分の2,000円と発売・換金・宣伝等に係る経費 ③ 町内飲食店(食事券販売対象者:町民、町内勤務者)	プレミアム付き「若狭町飲食店応援食事券」の発行・販売により、新型コロナウイルス感染症により業況が悪化している飲食店の業績回復に寄与した。  ・発行冊数 15,000冊 ・発行総額 75,000千円	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R2.6	R3.3	34,743,905	34,743,905
					○	雇用維持/事業継続・困窮者支援				
					○	地域経済活動の回復				
						次への備え				
7	若狭セブンリゾート宿泊キャンペーン事業	① 町内宿泊施設で利用できるクーポン券のほか、観光施設の無料券や割引券などセットしたものを発行し、業績回復に向けた支援を実施する。(観光客誘致) ② 宿泊等クーポンの発行、換金・宣伝等に係る経費 ③ 町内の民宿等への宿泊者(町内外問わず)	町内宿泊クーポン券などの発行により、町内宿泊施設の業績回復に寄与した。 ・第一弾 年輪博物館を含む観光施設クーポン 3,203名に無料配布 ・第二弾 宿泊割引券や観光施設割引クーポン 2,992名に無料配布	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R2.6	R3.3	22,170,740	22,170,740
					○	雇用維持/事業継続・困窮者支援				
					○	地域経済活動の回復				
						次への備え				
8	すまいるYOU応援事業(単独)	① 高校生以下の子育て世代の家庭に対し、給付金を支給するほか、町オリジナルマスクを作成・配布することで生活支援を実施する。 ② 給付金(30,000円/20,000円/10,000円)及びオリジナル布マスクの配布に係る経費(小・中・高校生) ③ 障害児・一人親世帯・高2・高3の世帯	生活支援のための給付金のほか、オリジナルマスクを配布し、生活支援と感染予防対策を図った。  【給付金】 ・高校2・3年生給付金 10,000円 306名 ・児童扶養手当世帯給付金 20,000円 58世帯 ・障害児給付金 30,000円 27名	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R2.6	R2.9	5,947,272	5,947,272
					○	雇用維持/事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				

No.	事業名	事業の概要 ① 目的等 ② 交付金を充当する内容等 ③ 事業の対象等	効果の概要	経済対策との関係	事業の目的		事業初期	事業終期	事業費	交付金充当額
9	公共交通推進事業	① 町営バス等の車両の抗ウイルス・除菌加工及び消毒対策を実施することで感染拡大予防と利用者の安全性を確保する。 ② 抗ウイルス・除菌加工及びアルコール除菌などの対策に係る経費 ③ 町営バス2台、デマンドタクシー4台	町営バス・デマンドタクシーの車両(シート等)を抗ウイルス・除菌加工及び消毒対策を実施することで感染拡大予防と利用者の安全性に寄与した。  町営バス 2台、デマンドタクシー 4台	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	○ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ○ 雇用維持／事業継続・困窮者支援 ○ 地域経済活動の回復 ○ 次への備え		R2.8	R3.3	794,200	794,200
10	若狭町新型コロナウイルス感染予防対策宣言事業	① 町内事業者の感染対策に係る経費の支援を実施する。(一事業所あたり 上限50,000円) ② 感染対策等に係る物品等(マスク・消毒液・アクリル板・ビニールカーテン等)の配備に対する補助、事務費などの経費 ③ 町内に事業所を有する事業者	町内事業者の感染予防対策に対して、補助金を交付することで、安心・安全な事業所の整備が推進された。  ・感染予防対策事業補助金 200事業所 ・補助金交付額 9,290千円 ・平均交付額 46千円	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	○ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ○ 雇用維持／事業継続・困窮者支援 ○ 地域経済活動の回復 ○ 次への備え		R2.8	R3.2	9,589,105	9,589,105
11	新型コロナ対策事業	① 避難所における防災資機材の整備と非常用持出袋の全戸配布 ② 防災資機材及び非常用持出袋の整備に係る経費 ③ 町内避難所(一般用・疑似症者用)及び町内全世帯	災害時における新型コロナウイルス感染拡大防止対策のために必要となる資機材を整備し、各地区の防災倉庫(新設)に配備した。  ・消耗品費(持出袋・間仕切り等) 54,401千円 ・工事請負費(防災倉庫9箇所) 15,125千円 ・備品購入費(テント・クーラー等) 15,083千円	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	○ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ○ 雇用維持／事業継続・困窮者支援 ○ 地域経済活動の回復 ○ 次への備え		R2.8	R3.3	84,609,358	84,609,358
12	まちむら交流・マイクロツーリズムキャンペーン事業	① 県下8町による共同事業(マイクロツーリズムの推進)を実施することで地域経済の活性化を図る。 ② 応募者への特産品の経費と送料などの事務費 ③ 嶺北2町、嶺南2町を訪れ各町1,000円以上消費した者	県下8町の共同事業(マイクロツーリズムの推進)により、嶺北・嶺南の交流をはじめ、各町の特産品のPRや地域経済の活性化に寄与した。	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	○ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ○ 雇用維持／事業継続・困窮者支援 ○ 地域経済活動の回復 ○ 次への備え		R2.8	R3.2	3,287,486	2,537,486
13	パレオ若狭管理事業	① 音楽ホール利用者の安全性の確保と利便性の向上を図るため、感染拡大防止等の施設整備などを実施する。 ② インターネット予約・チケット発券システム、体温測定サーマルカメラの導入及びWi-Fiアクセスポイントの整備に係る経費のほか、座席等の抗菌処理費用やアクリル板や消毒液などの購入経費 ③ パレオ若狭	インターネット予約システムや体温測定サーマルカメラなどの導入により、接触機会の軽減と利便性の向上を図り、座席等についても抗菌処理を実施した。また、アクリル板や消毒液なども設置し、感染拡大防止を図った。  【主な購入備品】 ・体温測定サーマルカメラ、パーテーション、プロジェクターなど	①-I-6. 情報発信の充実	○ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ○ 雇用維持／事業継続・困窮者支援 ○ 地域経済活動の回復 ○ 次への備え		R2.8	R3.12	6,879,424	6,879,424
14	若狭町立図書館運営事業	① 図書館利用者の安全性の確保と利便性の向上を図るため、感染拡大防止等の施設整備などを実施する。 ② スマホアプリの導入及び座席等の抗菌処理経費や大型図書の購入に係る経費 ③ 若狭町立図書館	スマホアプリの導入などにより、接触機会の軽減と利便性の向上を図り、座席等についても抗菌処理を実施した。また、読み聞かせ時の密を避けるために大型図書(大型紙芝居・絵本)などを購入した。	①-I-6. 情報発信の充実	○ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ○ 雇用維持／事業継続・困窮者支援 ○ 地域経済活動の回復 ○ 次への備え		R2.8	R3.12	951,511	951,511
15	公立学校情報機器購入事業	① 国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現 ② 児童生徒・教員用PCと学習支援ソフトなどの経費 ③ 町内小学校10校、中学校2校	国のGIGAスクール構想による1人1台PC端末の整備を実施した。 これにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止等のため、臨時休業時においても、ICTの活用により全ての子ども達の学びの環境を整えることができた。  ・学習用端末 1,170台 ・教員用端末 88台	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	○ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ○ 雇用維持／事業継続・困窮者支援 ○ 地域経済活動の回復 ○ 次への備え		R2.8	R3.3	74,370,710	74,370,710
16	給食センター空調改修事業	① 給食センターの空調設備を改修し職場環境の改善を図る。 ② 夏季の業務環境を改善するため空調改修のための経費 ③ 町給食センター	夏季休業の短縮による給食センターの稼働日数の増加に伴い、調理室及び洗浄消毒室内に空調設備を増設し、労働環境の改善を図ることで、作業効率の向上と密集時間の短縮を図った。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	○ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止 ○ 雇用維持／事業継続・困窮者支援 ○ 地域経済活動の回復 ○ 次への備え		R3.3	R3.6	15,125,000	15,125,000

No.	事業名	事業の概要 ① 目的等 ② 交付金を充当する内容等 ③ 事業の対象等	効果の概要	経済対策との関係	事業の目的		事業 始期	事業 終期	事業費	交付金 充当額
					○					
17	マイクロバス購入事業	① スクールバスによる登下校や校外学習の際の「三密対策」のために、バスを増車する ② マイクロバスを購入するための経費 ③ 公立小中学校用スクールバス	スクールバスによる登下校や校外学習の三密対策として、マイクロバスを追加購入することで、三密を回避することができた。 ・トヨタ コースターLX 1台	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止 雇用維持／事業継続・困窮者支援 地域経済活動の回復 次への備え	R2.12	R3.4	8,000,000	8,000,000
18	ケーブルテレビネットワーク更新事業	① 町内のCATVの同軸ケーブルを光ケーブル化することで放送ネットワークの強靭化を図り、災害関連情報を確実に伝達する環境を構築する。 ② CATV伝送路整備における宅内工事分 ③ 若狭町ケーブルネットワーク(三方地域)	町の重要インフラとして、町内(三方地域)のCATVの同軸ケーブルを光化することで、放送ネットワークの強靭化を図り、災害関連情報を確実に伝達する環境を整えることができた。 ・光ファイバー敷設延長 L=86.9km ・放送、通信センター機器 1.0式 ほか	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速		新型コロナウイルス感染症の拡大防止 雇用維持／事業継続・困窮者支援 地域経済活動の回復 ○ 次への備え	R2.10	R4.3	69,503,799	68,275,970
19	道の駅管理運営事業	① 感染予防のため、道の駅(三方五湖・若狭熊川宿)利用者の体調確認のための体温サーマルカメラを設置する。 ② 体温測定サーマルカメラの導入に係る経費 ③ 道の駅三方五湖・道の駅若狭熊川宿	道の駅(三方五湖・若狭熊川宿)利用者の体調確認をする体温サーマルカメラを設置し、感染拡大防止を図った。 ・道の駅三方五湖 1台(売店) ・道の駅若狭熊川宿 2台(売店・レストラン)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止 雇用維持／事業継続・困窮者支援 地域経済活動の回復 次への備え	R3.3	R3.3	759,000	759,000
20	保育所総務管理事業	① 感染防止のため、保育所(園)内の清掃業務及び非接触式体温検知器などを設置することで、感染予防を図るとともに、安心して過ごせるために空調の改修やマイク設備の更新を実施する。 ② 清掃業務委託と非接触式体温検知器などを購入する経費 また、空調の改修と放送設備を更新するための経費 ③ 町内9保育所	感染拡大防止のため、保育所(園)内の清掃・消毒業務のほか、非接触式体温検知器を設置するとともに、空調改修(気山保育所・みぞみ保育所)やマイク設備を更新した。 ・清掃業務等 7箇所 ・ワイヤレスマイクアンブレット 10セット	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止 雇用維持／事業継続・困窮者支援 地域経済活動の回復 次への備え	R3.3	R3.3	3,084,950	3,084,950
21	保健センター事業	① 母子・乳幼児等の拠点となる保健センターの空調改修し、来訪者の環境を改善する。 ② 夏季の室内環境を改善するための経費 ③ 三方保健センター	母子・乳幼児等の拠点となる保健センターの空調を改修することで、利用者の環境改善を図った。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止 雇用維持／事業継続・困窮者支援 地域経済活動の回復 次への備え	R3.6	R3.11	19,459,000	19,459,000
22	給水車購入事業	① 危機管理体制の更なる充実に向け、各種災害等による断水に緊急的に対応していくため、給水専用車両を導入する。 事業NO.11の避難所における防災資機材の整備と合わせ、近年、激甚化する自然災害等に備えて整備する。 ② 給水専用車両(4DW・3,000L)を購入するための経費 ③ 町の給水専用車	危機管理体制の更なる充実に向け、各種災害による断水や分散避難への応急給水に対応するため、給水専用車両を導入した。 ・車両一体型給水車 1台 (最大容量 3,000L)	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止 雇用維持／事業継続・困窮者支援 地域経済活動の回復 ○ 次への備え	R3.5	R4.2	15,928,000	15,928,000
23	学校ICT環境管理事業	① 町立学校の児童生徒用インターネット回線を変更することにより教育用サーバの負担軽減と高速通信の確保を図る。 ② 学習系ネットワーク機器などの経費 ③ 町立小学校 10校、町立中学校 2校	町内小中学校の児童生徒用インターネット回線の高速化を図るとともに、学校ICTタブレット用タッチペンを購入し、教育環境の改善を図った。	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止 雇用維持／事業継続・困窮者支援 地域経済活動の回復 ○ 次への備え	R3.3	R3.11	17,328,740	17,328,740
24	縄文博物館施設管理事業	① 縄文博物館内での飛沫防止対策のパーテーションやアルコール消毒液等を購入し、感染予防・拡大防止を図る。 ② 感染対策に係る物品等(消毒液・パーテーション・フェイスシールド等)の経費 ③ 若狭三方縄文博物館	縄文博物館内での飛沫防止対策のパーテーションやアルコール消毒液、フェイスシールドのほか、拡声器(ハンズフリー)等を購入し、感染予防・拡大防止を図った。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止 雇用維持／事業継続・困窮者支援 地域経済活動の回復 次への備え	R2.10	R3.3	736,404	736,404

No.	事業名	事業の概要 ① 目的等 ② 交付金を充当する内容等 ③ 事業の対象等	効果の概要	経済対策との関係	事業の目的		事業 初期	事業 終期	事業費	交付金 充当額
25	賦課徴収費	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ特例減免等に対応するよう固定資産税システムを改修する。 ② 固定資産税システムの改修する経費 ③ 町の固定資産税システム改修	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した中小事業者等の固定資産税について、コロナ特例減免等に対応するよう固定資産税システムを改修した。	①-Ⅱ-5. 税制措置		新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R3.3	R3.3	770,000	770,000
					○	雇用維持／事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
26	がん検診事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、検診を予約制とすることからシステム改修を実施する。 ② 検診予約システムを構築する経費 ③ 町健康管理システム改修	新型コロナウイルス感染症の影響により、密を回避することを目的に、検診を予約制とするためのシステム改修を実施した。	①-I-3. 医療提供体制の強化		新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R3.3	R3.3	858,000	858,000
					○	雇用維持／事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
27	学校管理費	① コロナ禍において、学校生活を安全・安心な環境整備を実施するため、必要な改修や備品を整備する。 ② 換気扇、空調の設置及びAEDの購入に係る経費 ③ 町立小学校、中学校	コロナ禍において、学校生活を安全・安心な環境整備を実施した。 ・三方小学校各教室に換気扇設置 ・鳥羽小学校特別支援教室空調設置 ・小中学校へAED設置	①-I-1. マスク・消毒液等の確保		新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R3.3	R3.3	2,930,400	2,930,400
					○	雇用維持／事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
28	レインボーライン山頂・山麓公園整備事業	① 国3次補正のポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現に向けた、新たな人の流れの促進として、整備(浄化槽等の更新・給水車の整備)を実施する。 ② 浄化槽更新、給水車整備に係る経費 ③ 観光施設(レインボーライン山頂公園)	コロナ禍において、地域経済を活性化するため、町を代表する観光地であるレインボーラインにおいて、山頂公園の施設整備により、さらなる誘客を促進することができた。	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化		新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R3.3	R4.3	3,370,550	3,370,550
					○	雇用維持／事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
					○	次への備え				
29	会計管理費	① 電子入札を導入することで事務の効率化を図る。 ② 電子入札導入に係る経費 ③ 町電子入札システム導入	DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進の一環として、電子入札を導入し事務の効率化を図った。	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速		新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R3.2	R3.10	2,795,870	2,795,870
					○	雇用維持／事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
30	学校保健特別対策事業費補助金	■NO.8 すまいるYOU応援事業対応分 ① 高校生以下の子育て世代の家庭に対し、町オリジナルマスクを作成・配布することで生活支援を実施する。 ② オリジナル布マスクの配布に係る経費(小・中・高校生) ③ 町内在住の小・中・高校生 町内の小中学校 ■NO.15 公立学校情報機器購入事業対応分 ① 小中学校の教員用PCの整備を実施し、教育指導環境の向上を図る。 ② 小中学校の教員用PCを整備するための経費	国庫補助事業(学校保健特別対策事業費補助金)を活用し、町内在住の小中高生にマスクを配布するとともに、GIGAスクール構想において、教員用PCの整備を実施した。	①-I-1. マスク・消毒液等の確保		新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R2.6	R3.3	11,723,340	6,445,340
					○	雇用維持／事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
31	若狭町飲食店応援事業	① 町内の飲食店で利用できる第2弾プレミアム付き食事券を発行し、飲食店の業績回復の一端を担う。 ② 5,000円の食事券を3,000円で販売し、プレミアム分の2,000円と発売・換金・宣伝に係る経費 ③ 町内飲食店(食事券販売対象者:町民、町内勤務者)	第2弾プレミアム付き「若狭町飲食店応援お食事券」の発行・販売により、長引く新型コロナウイルス感染症により業況が悪化している飲食店の業績回復に寄与した。 ・発行冊数 15,000冊 ・発行総額 75,000千円	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援		新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R3.3	R4.3	37,719,392	37,719,392
					○	雇用維持／事業継続・困窮者支援				
					○	地域経済活動の回復				
						次への備え				
32	若狭町宿泊キャンペーン事業	① 町内宿泊施設で利用できるクーポン券のほか、観光施設の無料券や割引券などセットしたものを発行し、業績回復に向けた支援を実施する。(観光客誘致) ② 宿泊等クーポンの発行、換金・宣伝に係る経費 ③ 町内の民宿等への宿泊者(町内外問わず)	町内宿泊クーポン券などの発行により、町内宿泊施設の業績回復に寄与した。 ・宿泊割引券や観光施設割引クーポン 8,189冊発行 ・抽選で3,300名に4,000円相当の特産品をプレゼント など。	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援		新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R3.3	R4.3	65,350,563	65,350,563
					○	雇用維持／事業継続・困窮者支援				
					○	地域経済活動の回復				
						次への備え				

No	事業名	事業の概要 ① 目的等 ② 交付金を充当する内容等 ③ 事業の対象等	効果の概要	経済対策との関係	事業の目的		事業始期	事業終期	事業費	交付金充当額
					○					
33	議会全協室音響改修事業	① 飛沫防止の観点から、議会全協室のマイク設備を整備する。 ② マイク設備の整備に係る経費 ③ 若狭町役場 議会全員協議会室	コロナ感染対策の一環として、議会全協室のマイクを整備することで、飛沫防止を図った。	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R3.5	R3.7	6,160,000	6,160,000
						雇用維持／事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				
34	上中診療所繰出金事業	① 町営の上中診療所(企業会計)において、感染症対策として換気促進のための空調改修を実施する。経費についても一般会計から繰出し、経営支援を行う。 ② 上中診療所事業会計に繰出し、空調改修工事に対する費用を交付対象経費とする。若狭町国民健康保険 上中診療所	上中診療所において、換気促進のための空調改修を実施し、コロナ感染症対策を図った。	②-I-1. 医療提供体制の確保と医療機関等への支援	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	R3.10	R3.12	32,406,000	19,779,000
						雇用維持／事業継続・困窮者支援				
						地域経済活動の回復				
						次への備え				